

事務事業名		住宅防災・衛生機能向上事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	都市計画課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	建築住宅係
	施策	04	良好な住環境の整備	内線電話	273,358
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	4項	都市計画費	実施期間	
	目	5目	建築景観費	平成28年度 ~ 令和2年度	

目指す姿	対象（誰のために）	市内住宅所有者、市民及び市内を通行する者	意図（どのような状態にしたいのか）	市内の住環境の向上を図るとともに、ブロック塀等における安全点検の推進、倒壊の予防を図る。
	現状・課題	市内の住環境において、水洗化や防災機能の向上は引き続き促進する必要があるが、道沿いのブロック塀等も危険性の周知、倒壊の予防を推進する必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市住宅防災・衛生機能向上事業補助金交付要綱 中野市ブロック塀等安全点検事業実施要綱		
事務事業概要	住宅の防災・衛生機能の向上に対して補助金を交付する。 市内に存するブロック塀等の安全点検業務を委託により実施する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	住宅防災・衛生機能向上事業に対する補助金交付		21件	
	ブロック塀等安全点検申請手続き及び安全点検業務委託		30件	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	4,950,000	3,872,000
補正・流用等		円	500,000		—	
合計		円	5,450,000	3,872,000	3,195,000	
決算（見込）額 A			円	3,304,600	1,682,600	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	3,304,600	1,682,600	3,195,000
正規職員数			人	0.47	0.42	0.42
人件費 B			円	3,023,980	2,705,640	2,705,640
総事業費 A+B			円	6,328,580	4,388,240	5,900,640
市民1人当たりコスト			円	148	103	139

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市民の居住環境の向上		維持	目標 35 件	21 件	21 件
		成果 23 件	14 件	—	
ブロック塀等の安全点検委託件数		減少	目標 30 件	71 件	30 件
		成果 23 件	10 件	—	
成果指標と目標値を設定した理由	市内住宅の安全性や衛生面での快適性など、居住環境の向上が図られるため。 安全点検の実施により、ブロック塀等の倒壊に関する啓発の推進が図られるため。				

令和2年度の実施方針	効率的に実施	活動量	減らす	コスト	下げる	成果	維持する
	市内住宅の防災面等における機能向上を重点的に支援するため、引き続き補助金の交付、ブロック塀等の安全点検の支援を行うと共に、実施状況を観察し、効率的な事業実施を目指す。						

